



平成23年11月22日

各 位

会 社 名 豊田通商株式会社
代表者名 取締役社長 加留部 淳
(コード：8015、東証第1部、名証1部)
問合せ先 渉外広報部 服部 治行
(TEL. 052-584-5011)

会 社 名 トキワエンジニアリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 樋口 健次
問合せ先 業務部 平松 隆夫
(TEL. 052-832-5211)

豊田通商株式会社によるトキワエンジニアリング株式会社の 株式交換による完全子会社化に関するお知らせ

豊田通商株式会社（以下、「豊田通商」といいます。）及びトキワエンジニアリング株式会社（以下、「トキワエンジニアリング」といいます。）は、本日開催のそれぞれの取締役会において、平成24年1月24日を効力発生日として、豊田通商を親会社、トキワエンジニアリングを子会社とする株式交換（以下、「本株式交換」といいます。）を行うことを決議し、両社の間で株式交換契約書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせ致します。

なお、豊田通商は、会社法第796条第3項に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続きにより、本株式交換を行う予定です。

記

1. 本株式交換による子会社化の目的

豊田通商は、バリューチェーンの構築による付加価値向上という基本方針のもと、機械部門においても関係会社とともに工作機械や産業機械、繊維機械、建設機械など様々な機械・設備の販売・サービスを行っております。とりわけ自動車産業をはじめとする顧客のニーズに密着した提案力やサービス、グローバルネットワークを生かした海外での対応力は大きな強みの一つとなっています。また、今年度より新たな経営ビジョン「Global 2020 VISION」を掲げ、次代の自動車の進化に貢献するモビリティ分野、生活環境の向上に貢献するライフ&コミュニティ分野、地球課題の解決に貢献するアース&リソース分野の3分野を重点分野に位置付け、それぞれの分野が重なる領域でシナジーを発揮することでさらなる成長を目指しております。これを受け、機械部門でもライフ&コミュニティ分野、アース&リソース分野における事業強化に取り組んでおります。

トキワエンジニアリングは、工業用部品、機械装置の設計・製作、販売・サービス事業を行っております。なかでもロボット分野における技術提案力や医療分野での実績が大きな特徴となっており、今後のさらなる成長に向けて海外展開が重要な課題の一つとなっております。

こうした両社の方針が合致し、協業に向けた検討ならびに技術交流会などを実施してきましたが、この度、両社が一体となり機動的かつ柔軟な経営体制のもと、両社それぞれが保有する経営資源を双方が有効

に活用しシナジーを発揮することで、さらなる収益力の向上と成長戦略の実行が可能であるとの認識に至り、両社協議の結果、本株式交換を実施することと致しました。

豊田通商は、本株式交換によるトキワエンジニアリングの子会社化により、医療・ロボット・電子分野へ事業領域を拡大し、機械製造分野の基盤強化を図ってまいります。

トキワエンジニアリングは、本株式交換により豊田通商の子会社となることで、豊田通商グループのグローバルネットワークをはじめとする経営資源を有効活用し、海外での対応力強化を目指してまいります。

以上により、豊田通商とトキワエンジニアリングは、平成23年11月22日開催のそれぞれの取締役会において、本株式交換の実施を決定し、株式交換契約書を締結いたしました。

2. 本株式交換の要旨

(1) 本株式交換の日程

取締役会決議日	(両社)	平成23年11月22日(火)
株式交換契約書締結日	(両社)	平成23年11月22日(火)
臨時株主総会開催日	(トキワエンジニアリング)	平成23年12月15日(木)(予定)
株式交換の予定日 (効力発生日)	(両社)	平成24年1月24日(火)(予定)

(注1) 豊田通商は、会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより、株主総会の承認を得ずに行う予定です。

(注2) 本株式交換の効力発生日は、両社の合意により変更される場合があります。

(2) 本株式交換の方式

本日付けで締結した株式交換契約書に基づき、豊田通商を親会社、トキワエンジニアリングを子会社とする株式交換となります。本株式交換は、豊田通商については会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を得ず、トキワエンジニアリングにおいては平成23年12月15日開催予定の臨時株主総会において承認を受けた上で、平成24年1月24日を効力発生日とする予定です。

(3) 本株式交換に係る割当ての内容

豊田通商は、本株式交換に際して、本株式交換により豊田通商がトキワエンジニアリングの発行済株式の全部を取得する時点の直前時(以下「基準時」という。)のトキワエンジニアリングの株主名簿に記載又は記録されたトキワエンジニアリングの株主のうち豊田通商を除く株主に対し、当該株主が保有するトキワエンジニアリング普通株式数に、以下の方法により算出される株式交換比率を乗じて得た数の豊田通商の普通株式を割り当てます。

$$\text{交換比率} = 3,250 \text{ 円} / \text{豊田通商の普通株式の平均株価}$$

なお、「豊田通商の普通株式の平均株価」は、東京証券取引所における、平成23年11月24日(同日を含む)から同年12月7日(同日を含む)の豊田通商の普通株式1株当たりの終値の平均値です。

(注1) 株式交換比率の計算方法

株式交換比率は、小数第3位まで算出し、その小数第3位を四捨五入いたします。

(注2) 株式交換により交付する株式数等

豊田通商は、本株式交換の効力発生日の前日最終のトキワエンジニアリング株主名簿に記載又は記録された株主の所有するトキワエンジニアリングの普通株式の合計数に、上記株式交換比率を乗じて得た株の豊田通商の普通株式を交付します。また、豊田通商が本株式交換に際して交付する豊田通商の普通株式は、全て豊田通商が保有する自己株式をもって割り当てるものとします。

なお、トキワエンジニアリングは、効力発生日の前日までに開催する取締役会の決議により、本株式交換の効力発生の直前時において有するすべての自己株式（本株式交換に関して行使される反対株主の株式買取請求に係る株式の買取りによって取得する自己株式を含みます。）を当該直前時において消却する予定です。

また、割り当てる甲の普通株式に、1株に満たない端数が生じた場合には、甲は、会社法第234条の規定により、その端数の合計数（その合計数に1に満たない端数がある場合は切り捨てます。）に相当する甲の普通株式を売却し、その端数に応じてその代金を当該株主にお支払いいたします。

- (4) 本株式交換に伴う株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
トキワエンジニアリングは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

3. 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠

(1) 算定の基礎

本株式交換の株式交換比率については、豊田通商は第三者算定機関に株式価値の算出を依頼し、その算定結果を参考として、当事者間で両者の株主にとっての有益性を総合的に勘案した結果、上記項目2.(3)「本株式交換に係る割当ての内容」に記載した交換比率が最適な比率と判断いたしました。

4. 株式交換当事会社の概要

	(平成23年3月31日現在)	(平成22年11月30日現在)
	株式交換完全親会社	株式交換完全子会社
(1) 名称	豊田通商株式会社	トキワエンジニアリング株式会社
(2) 所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目9番8号	名古屋市昭和区広路町字隼人15番13
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 加留部 淳	代表取締役社長 樋口 健次
(4) 事業内容	各種物品の国内取引、輸出入取引、外国間取引、建設工事請負、各種保険代理業務等	工業用部品、機械装置の設計・製作、メンテナンス・機器販売
(5) 資本金	64,936百万円	100百万円
(6) 設立年月日	昭和23年7月1日	昭和22年6月4日
(7) 発行済株式数	354,056,516株（自己株式を含む）	400,000株（自己株式を含む）
(8) 決算期	3月31日	11月30日
(9) 従業員数	31,081名（連結）	90名
(10) 主要取引先	トヨタ自動車(株)	(株)デンソー テルモ(株)
(11) 主要取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行 (株)三井住友銀行	三井住友銀行 みずほ銀行
(12) 大株主及び持株比率	トヨタ自動車(株) 21.83% (株)豊田自動織機 11.25% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 4.86% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 4.23%	木戸長一郎 44.6% 木戸 武彦 10.5% 森 千絵 7.2%

(13) 当事会社間の関係等						
取引関係	豊田通商の関係会社である豊通テクノ株式会社は、トキワエンジニアリングに機械の設計を発注しております。					
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除きます。)						
	豊田通商 (連結)			トキワエンジニアリング		
決算期	平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成20年 11月期	平成21年 11月期	平成22年 11月期
純資産	586,996	650,215	667,378	1,627	1,665	1,760
総資産	2,130,089	2,274,547	2,436,248	4,196	3,229	3,408
1株当たり純資産(円)	1,515.64	1,671.68	1,703.06	4,073	4,162	4,401
売上高	6,286,996	5,102,261	5,743,649	10,795	7,036	7,598
営業利益	91,017	55,591	85,297	580	75	183
経常利益	98,396	67,379	104,218	589	89	197
当期純利益	40,224	27,339	47,169	355	56	110
1株当たり当期純利益(円)	114.73	78.08	134.78	888	139	275
1株当たり配当金(円)	26.00	16.00	28.00	12.5	12.5	25

5. 本株式交換後の状況

	株式交換完全親会社
(1) 名称	豊田通商株式会社
(2) 所在地	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目9番8号
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 加留部 淳
(4) 事業内容	各種物品の国内取引、輸出入取引、外国間取引、建設工事請負、各種保険代理業務等
(5) 資本金	64,936百万円
(6) 決算期	3月31日
(7) 純資産	未定(現時点では確定していません)
(8) 総資産	未定(現時点では確定していません)

6. 会計処理の概要

本株式交換は、企業結合に係る会計基準における取得(パーチェス法の適用)に該当する見込みです。また、本株式交換により発生するのれんの金額については、現段階では未定です。

7. 今後の見通し

本株式交換による豊田通商の平成24年3月期の連結業績及び単体業績への影響は軽微であると見込んでおります。

また、本株式交換によるトキワエンジニアリングの平成24年11月期の連結業績及び単体業績への影響は軽微であると見込んでおります。

(参考)

豊田通商の平成24年3月期連結業績予想（平成23年10月28日公表分）及び平成23年3月期連結実績
（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期業績予想 (平成24年3月期)	6,000,000	93,000	116,000	66,000
前期実績 (平成23年3月期)	5,743,649	85,297	104,218	47,169

以 上